

横浜市が中期4か年計画(素案)を発表しました カジノは「白紙」から「検討」に 中学校給食実施に向けた調査すらなし

締め切り迫る
6/22 まで

パブリックコメントに 声を寄せてください

どなたでも自由に意見を上げられます

裏面の FAX 用紙をご活用ください

横浜市は、「横浜市中期4か年計画 2018~2021」(素案)を発表。パブリックコメントによる市民意見を踏まえ、9月頃「原案」を策定、議会承認を経て最終確定されます。

計画(素案)のポイント①

カジノ(IR)は「白紙状態」(市長)といいながら“検討”と記載されています。

計画(素案)のポイント②

中学校給食実施に向けた調査すら行わず、給食ではない業者弁当の“ハマ弁”に43億円つぎ込みます。

計画(素案)のポイント③

新市庁舎、高速道路など大型開発に予算が集中。市民生活関連や防災の公共事業が犠牲になっています。

林文子市長は、計画素案発表にあたり「力強い経済成長、文化芸術創造をしっかりと位置付けているのが特徴」と述べています。地方自治法は地方自治体の使命について、「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本」(第2条)と規定しています。同計画に、その趣旨が貫かれているものであるか極めて疑問です。

大型公共事業を突出させ、国家戦略特区等をつかった高層ビルを林立させる街づくり方針は、アベノミクスの下請けそのもので、行政の自主性を放棄するものです。市の実施するパブリックコメントに多くの市民が参加し、要望を届け、計画の変更・改善をはかることが必要と考えます。多くの市民の参加を呼びかけます。

横浜市中期4か年計画 2018~2021(素案)は市のホームページでご覧いただけます。

計画素案に対する党市議団の見解は、党市議団ホームページに掲載しています。



横浜市政策局政策課「パブリックコメント担当」行

FAX:045-663-4613

中期4か年計画(素案)についての意見

ご住所 〒 _____

お名前 _____

実施期間 ▶ 2018年 5月14日(月) ~ 6月22日(金)

パブリックコメントとは

市の計画などの案が具体化した段階で広く公表し、市民の皆さまから意見や提案を求め、それらを考慮して意思決定を行うものです。

電子メールでも受付けています。

直接持参もできます。

ss-chuki2018@city.yokohama.jp



**注意
事項**

※1 いただいたご意見の結果は、横浜市の考え方を整理したうえで、後日公表いたします。※2 ご意見を正確に把握する必要があるため、電話によるご意見はお受けできません。また、ご提出いただいたご意見への個別の回答は行いません。あらかじめご了承ください。※3 ご意見の提出に伴い取得した住所氏名等の個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、ご意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認の目的に限って利用します。(市発行中期4か年計画 2018~2021 素案冊子より)